

き ぼ う も り
希望の森

第27号

暑さ寒さも彼岸までと言いますが、徐々に秋を感じるようになり、勉強にもスポーツにも快適な季節が訪れました。

修学旅行を楽しみにしている6年生をはじめ、これから行事がたくさん予定されています。久保小っ子、頑張ります！



タイムカプセル開封式 (9月15日)



当時の在校生や教職員、地域の方に集まっていただき、盛大に開封式を行うことができました。

15年前のケーブルテレビの映像にみんな大盛り上がり。懐かしい思い出話に花が咲きました。今回のタイムカプセルを再利用して、今年度中に今の在校生で記念品を入れて埋め戻し、15年後の創立150年の時に掘り出す予定です。楽しみです。

みんなが少しずつネジを外し、開封！
15年経っても、中身は全く無事。
次の15年間も頑張ってくれそうです。



自分たちが何を入れたか、何を書いていたのか…
一瞬にして小学生気分に戻っています。
恥ずかしい！懐かしい！の音があちこちから聞こえました。

11月16日(土)に『あおぞら集会』が開催されます。児童が学習のまとめの発表の場として、楽しい催しを企画していきます。PTAバザーもあります。

学校開放日となっていますので、地域の方の参観も大歓迎です。

その際に掘り出されたタイムカプセルを展示し、見ていただけるようにしたいと思います。あおぞら集会については、来月またお知らせしますね。

【お願い】当日受け取りのなかったものは、久保小学校にてお預かりしています。ご家族の方の受け取りも可能ですので、学校の開いている日時にお越しください。

また、タイムカプセル開封について、まだご存じない方もおられるようです。お心当たりの方にお知らせいただくと嬉しいです。

家庭教育学級（9月19日開催）

『うちの子、最高！』って皆さん素直に言えますか？

誰もが日々子育てについて悩み、奮闘中。でも、「それでいいんだよ、順調、順調」と熊丸先生はお母さん方を励ましてくださいました。

講演は最初、熊丸先生の切れ目無いおしゃべりに圧倒され、笑いが絶えない雰囲気でしたが、次第に涙する人も出るほど心に染みるお話でした。

家庭だけ学校だけでは子育てできない。周りにいる大人、地域全体で子育てしましょう。自分に足りないところは人に助けてもらえばいいのよ。



笑顔は精神安定剤よ。
子どもは泣いて、だっこされて、笑顔をもらうことを仕事としているの。
そうして、人間の基礎（土台）を作っているのよ。

60代から本当の笑顔が出るそうですよ。地域の皆さんが子どもたちにたくさんの笑顔を与えてくださることが子どもたちにとって、とても大切な財産になることと思います。

与えてもらった子どもは人に与えることができるようになるそうです。

“子どもはみんな幸せになるために産まれてきた”という言葉に大人が考えさせられる機会となりました。

『うちの子、最高！ 久保っ子、最高！』

9月25日の道徳研究授業には先生方と一緒に学校運営協議会委員の皆さんも参加してください、子どもたちの学びの様子を見ていただくことができました。

“子どもは地域で見守り、育てていく”熊丸先生の教えの実践事例の1つになるのではないかと思います。

今後も地域の方に気軽に学校に関わっていただけるような機会を持ちたいと思います。



（久保小CSコーディネーター 蔵田）